

# 水レター「びわ湖・よど川」

2011. 7 【vol.15】  
独立行政法人 水資源機構 関西支社 発行

水レター「びわ湖・よど川」は、水資源機構全体の取り組みや関西支社管内における水資源機構に関する情報、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を関西管内の関係者（利水者、関係府県、関係市町村及びその他の関係機関）の皆様へ直接配信させていただきます。

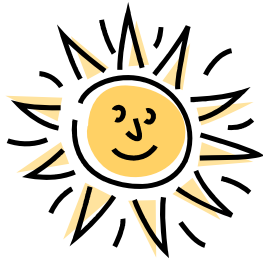
5月は、台風2号が日本列島に接近するなど、淀川水系において、まとまった降雨があり、降水量は平年の2倍程度となりました。6月は、上旬にまとまった降雨がありましたが、下旬からは日本列島が高気圧に覆われ、太平洋側を中心に厳しい暑さが続きました。

関西管内において、6月中に防災態勢に入った施設は、高山ダム3回、室生ダム2回、布目ダム1回、日吉ダム1回、琵琶湖開発1回です。また、6月16日からの洪水期に向けて、それまでの非洪水期の平常時最高貯水位から洪水時貯留準備水位まで貯水位をドローダウンさせ、出水に備えております。

今回の水レターでは、6月における水資源機構関西管内での管理概要や行事について報告を行うと共に、7月の行事予定を掲載させていただきました。どうかご一読ください。

## 目 次

1. 6月の気象状況	1 p
2. 洪水期に向けてのダム貯水移行状況について	2 p
3. 東日本大震災により被災した霞ヶ浦用水施設の災害復旧支援について	3 p
4. 【報告】 施設見学会について	5 p
5. 大門ダムにおいて技術伝承会開催	6 p
6. 大阪市立高見小学校で「中津川管理室出前講座」を開催	7 p
7. 淀川水源地域対策基金が解散	8 p
8. 編集後記	8 p
9. イベント情報	9 p



## 6月の気象状況

近畿地方では、5月26日に例年より12日早く梅雨入りしたと見られ、5月としてはまとまった降雨がありました。6月に入り、上旬から中旬にかけて梅雨前線の影響により、降雨がありましたが、6月下旬からは、梅雨前線が北上し、太平洋高気圧に覆われたため、大阪では、6月22日に日中の最高気温が真夏日を超え、31.1℃を記録、29日には35.3℃の猛暑日を記録しています。

6月の雨量は、関西管内の各管理施設でばらつきがありますが、減少傾向となり平年値と比べ、一庫ダム管理所では46%、日吉ダム管理所では48%、琵琶湖開発総合管理所では70%となっています。7月上旬には梅雨前線も日本海から南下する予報もありますので、引き続き、万全な管理を行ってまいります。

### 6月の雨量、6月までの累計雨量と平年値（速報）

（単位：mm）

	琵琶湖開発			高山ダム			青蓮寺ダム			室生ダム		
	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比
6月の雨量	187.0	131.3	70%	208.0	232	112%	181.0	242	134%	209.0	253	121%
6月までの累計雨量	626.9	817.0	117%	470.0	586.0	121%	458.0	446.0	108%	463.0	488.0	110%

	布目ダム			比奈知ダム			一庫ダム			日吉ダム		
	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比	平年値	H23年観測値	平年比
6月の雨量	201.0	209	104%	167.0	251	150%	197.0	90	46%	168.0	80	48%
6月までの累計雨量	681.0	731	107%	600.0	675	113%	655.0	639	98%	592.0	632	107%

※1 平年値とは、各施設（ダムおよび琵琶湖開発）の管理開始から平成22年度までの各月の累計雨量を相加平均した数値

※2 琵琶湖は流域平均雨量、各ダムはダム地点雨量

※3 本観測値は、速報値であり、今後の調査により数値等が変わることがあります。

関西支社 施設管理課

## 洪水期に向けてのダム貯水位移行状況について

水資源機構の管理する関西支社管内7ダムでは、毎年6月16日から10月15日の洪水期に向けて、2ヶ月程度かけて非洪水期の平常時最高貯水位から洪水貯留準備水位まで、貯水位を移行（以下「ドローダウン」と言う。）させています。

ドローダウンを実施するにあたり、急激な水位低下は、

- ①下流河川の流量が大きくなり、河川利用者への危険が生じる。
- ②（貯水池の）水温躍層が十分に成長していない段階での放流は、冷水を放流する。

などを引き起こす可能性があるため、緩やかな水位低下を実施しているところです。

洪水期に向けてのドローダウンは、各ダムで4月及び5月から1～2ヶ月間をかけて行うのですが、平常時最高貯水位の貯水量と洪水貯留準備水位の貯水量の差をドローダウンに要する期間で除した値の水量を、日当たり流入量に上乗せして放流することを基本としています。

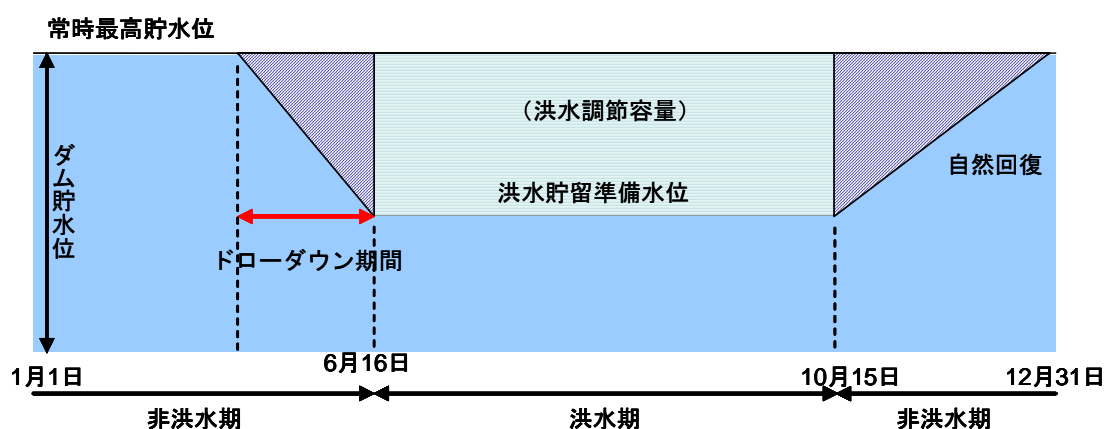
なお、各ダムでは、前述の計算結果に基づきドローダウン計画線を作成し、放流量等の管理を行います。

本年はドローダウン実施中の5月に例年を大きく上回る降雨があり、日吉ダムにおいては、2度の防災操作を実施しましたが、予定どおり6月16日0時には洪水時貯留準備水位に移行することが出来ました。

一庫ダム・布目ダムにおいては、昨冬からの少雨傾向等により貯水位の回復が遅れていましたが、前線及び台風2号による降雨により、一庫ダムは5月12日に、布目ダムは5月30日にドローダウン計画線まで貯水位が回復し、以降、ドローダウン計画線に沿って貯水位の低下を図り、6月15日にドローダウンを完了しています。

その他のダムにおいても5月末の台風2号による降雨により、貯水位を一時的に上昇させながらも6月16日0時に洪水時貯留準備水位へ貯水位を低下させ、洪水期に備えたダム管理を行っています。

（施設管理課）



水資源機構の関西管内における各ダムの貯水状況は、関西支社HPの水源情報に掲載しております。

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigenn/kassui.pdf>

## 東日本大震災における水資源機構の災害復旧活動

東日本大震災により、茨城県と千葉県にある水資源機構の施設（霞ヶ浦用水施設、霞ヶ浦開発施設、利根川河口堰施設、印旛沼開発施設、成田用水施設、北総東部用水施設、東総用水施設、房総導水路）に大きな被害を受けたことから、直ちに、通水再開等に係る応急復旧、及び施設からの漏水出水対応等の二次災害の防止に取り組みました。

応急復旧に当たっては、被災事務所へ職員の応援派遣をするなど、全社的な体制で臨みました。なお、関西管内からの職員の応援派遣は、延べ人数110人です。

### 東日本大震災により被災した霞ヶ浦用水施設の災害復旧支援について

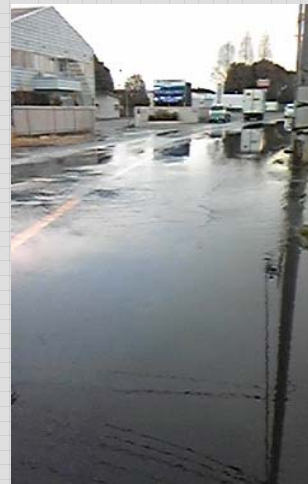
関西支社 総務課 鈴木 繁

3月11日に発生した東日本大震災は、関東地方にある水資源機構の施設にも大きな被害をもたらしました。その中でも最も大きな被害を受けた霞ヶ浦用水の施設において、災害復旧の支援を行うため、4月下旬の1週間、現場事務所で業務にあたりました。

霞ヶ浦用水は、茨城県に位置する霞ヶ浦から水をポンプで汲み上げ、筑波山をトンネルで通過して、主に茨城県南西部の地域に、農業用水、水道用水、工業用水を供給している施設です。水資源機構の水路施設では最も東に位置し、平成6年4月から管理業務を行っています。今回の地震により、茨城県の北部や南部でも震度6強の強い揺れを観測し、施設の一部である送水管や空気弁が破損したため、用水の供給を一時停止しました。地下に埋設されている管水路の上部に位置する田畑などの耕地が沈下するなどの大きな被害が発生しました。



(地震発生後の送水管からの漏水の状況)



施設の復旧支援のため、水資源機構の全国各地の事務所から応援職員が派遣され、全社体制で災害復旧にあたりました。

特に震災直後は、ライフラインである水道用水の供給が停止したことから、早期復旧に向けて、応援職員を含めた機構職員一丸となって災害復旧の業務にあたり、震災7日後には水道用水の送水を再開しました。余震が頻繁に発生する中、復旧に必要な資機材のみならず、食料の調達もままならない大変な状況での業務でした。

現場事務所で業務にあたった4月下旬頃には、余震も徐々に少なくなり、平常時の状況を取り戻しつつありました。それでも地震の爪痕は各所に見られ、地盤沈下や亀裂が生じていた耕地の被害も広範囲にわたって残っていました。4月後半からは田植えシーズンを迎えることから、災害復旧工事が急ピッチで進む中、連絡調整等の業務にあたりました。



慣れない現場で最初のうちは地名も分からず、車で道に迷うことも多々あり、そんな時に限って地震が発生し、経験したことのないほど車が大きく揺れて戸惑うこともありました。また、地元の方の茨城弁が聞き取れないことも多く、話が全く通じずに困ったこともありましたが、なんとか業務を進めていきました。

わずか1週間ほどの期間でしたが、被災した現場事務所での業務に携わり、改めて重要なライフラインを担う水資源機構の責務を実感するとともに、近い将来に発生が予想されている東海地震や東南海地震に対する備えを万全に整えておく必要性を再確認しました。

霞ヶ浦用水施設 位置図



霞ヶ浦用水施設の概要は、霞ヶ浦用水HPに掲載しております。

<http://www.water.go.jp/kanto/kasumi/>

## 危機管理への一層の取り組み

東日本大震災が発生したことを受けて、水資源機構の関西支社および関西管内の各事務所において、毎月11日を“防災を考える日”と定め、危機管理や災害について、それぞれ講習会を開催しています。

水資源機構は、“防災を考える日”を通じて、危機管理の意識を常に持ち続け、災害発生時に役立てたいと考えています。

## 【報告】施設見学会について

### 利水者サービス課

6月9日および10日、三重県名張市に位置する青蓮寺ダムにて、利水者を対象とした施設見学会を実施しました。

青蓮寺ダムでは、平成22年3月から平成24年3月（予定）までの期間、ダム堤体のキャットウォーク更新工事を行っております。更新工事は、ほぼ完成しており、リニューアルした青蓮寺ダムを利水者等の皆様に見学いただきました。

また、今回の施設見学会では、キャットウォーク更新工事以外にも、青蓮寺ダムが取り組んでいる“不法投棄の対策”について説明を行い、ダム湖の周辺環境に配慮している取り組みについても紹介させていただきました。

施設見学会は、総勢46名の今までにない多くの関係者の方々に、参加いただきました。見学会に参加された方々からは、「実際見学して施設補修の緊急性などを実感できた。」や「現場の状況、現場職員の方々の対応など、普段の状況を垣間見ることができ、机上理論ではわからないことが理解できたと感じている。」など好評なご意見を多数いただき、施設見学会を行う重要性を再認識いたしました。

次回は、気候が安定している秋頃に、利水者を対象とした施設見学会を開催する予定でありますので、多数の方々にご参加いただけましたら幸いです。



見学する利水者の皆さん



管理棟（操作室）での説明

今回の施設見学会では、大変多くの方に参加いただき、お礼申し上げます。なお、当日の案内資料については、関西支社HPに掲載しております。

<http://www.water.go.jp/kansai/kansai/>

## 大門ダムにおいて技術伝承会開催

(関西支社、川上ダム、木津川ダム総管、一庫ダム職員が参加)

大門ダムは、信貴山しぎさんのふもとを流れる一級河川の大和川水系実盛川下流域に位置する三郷町さんごうちょうの治水と利水を確保するために奈良県やまと(郡山土木事務所じつもり)が建設中の多目的ダムです。水資源機構関西支社では、平成23年6月6日にダム施工事例の現地研修として、大門ダムにおいて技術伝承会を実施いたしました。この技術伝承会は、経験的技術の若手職員への伝承を目的としています。昨今、当社においてもダム建設事業が限られており、複数のダム施工状況をこの目で見ることはダム技術者にとってかけがえのない貴重さ機会です。

大門ダムは、堤高(※1) 35.4m、堤頂長(※2) 122m、堤体積(※3) 28,000m<sup>3</sup>の重力式コンクリートダムです。現在、ダム本体のコンクリート打設が最終段階を迎え、順調に工事が進んでいます。

(※1) 堤高とは、ダムの基礎岩盤から高さです。(一般的にダムの高さがこの数値となります。)

(※2) 堤頂長とは、ダム堤体の天端(ダムの一番高い所を指す)の長さです。

(※3) 堤体積とは、ダム堤体の体積のことです。

### 大門ダム 施工状況



(右岸側から堤体を望む)



(ダム直下流から堤体を望む)

最後に、奈良県郡山土木事務所の職員の方々および大門ダム工事事務所に勤務されているの方々におかれましては、コンクリート打設中という多忙な時期に、私共の企画する技術伝承会にご協力いただき、御礼申し上げます。

詳しい情報は、以下のHPでご確認ください。

大門ダム建設事業 <http://daimon-dam.tunnel-work.com/index.htm>



## 🎵 大阪市立高見小学校で「中津川管理室出前講座」を開催 🎵

中津川管理室 協谷 渉

6月8日（水）に中津川管理室と同じ此花区にある高見小学校にて「中津川管理室出前講座」を行いました。この出前講座は、小学校4年生を対象に水の大切さと中津川管理室のことについて勉強してもらうためのものです。平成20年度より毎年依頼を受けて講演させていただいています。

出前講座の時間は昼一番、授業で言うところの5時間目です。昼休みからお掃除の時間にかけてこっそり準備をしていると、物珍しそうに元気な低学年の生徒がのぞきにきます。チャイムが鳴ってさて本番、4年生はきれいに列になって入ってきました。先生の言うこともきちんと聞き、挨拶、返事、体育座りなど完璧です。「4年生とはこんなに聞き分けが良いのか」と感心させられました。



整然と静かに並ぶ4年生

説明では、プロジェクター、中津川管理室子供用パンフレットを使って行いましたが、一方的にまくし立てるのも面白くないだろうと、「ハンバーガー1個、作るには、どのくらい水が必要でしょうか？（答え：約1,000ℓ）」と言うように、ところどころで水に関するクイズを出してみました。すると大盛況。さっきまであんなに静かだった生徒たちが積極的に手を挙げて答えてくれます。終盤では半分以上の生徒が手を挙げるのでだれに当てるか困ったほどでした。（参加生徒数103名！）

やっぱり小学生は元気でした。反応が返ってくると説明する方もうれしいものです。説明が終わって質問タイムでも会場はヒートアップ。なかには「ポンプはどのようにして水を送るのですか？」という技術的な質問をしてくる生徒もいました。説明をちゃんと聞いてくれていたからこそその質問だと思えます。



ハイ、ハイ、はい！

今回の出前講座で、水の大切さを感じ、また少しでも水資源機構のことに興味を持ってくれたなら、大変嬉しく思います。



## 淀川水源地域対策基金が解散

淀川水源地域対策基金は、ダム建設等の諸施策に伴い必要となる、淀川水系における治水及び利水のために講ずる水没関係住民の生活再建対策並びに水没関係地域の振興に関して、当該諸施策の推進、水没関係住民の生活安定及び水没関係地域の発展に資することを目的として、昭和55年3月に設立されました。

基金は、これまで、様々な活動や支援事業を通じて、水源地域の生活再建や振興、上下流交流の促進に大きく寄与してきましたが、水源地域への負担金事業が平成20年度を持って完了したこと、基金の利息で行う運用益事業についても市場の低金利市況が続き、事業の運営が困難になっていることなどから、平成23年6月の理事会において解散が議決されました。

これまでの淀川水源地域対策基金が担ってきたきめ細かな水源地域への配慮があって、はじめて水資源開発施設の事業進捗がはかれたことを忘れてはなりません。約30年間の永きにわたり、水源地域の発展にご尽力いただいた基金の関係者に対して、水資源機構として厚く御礼申し上げます。



### 編集後記

気象庁の発表によると、7月8日に東海・近畿・中国・四国地方で梅雨明けをしたみたいです。平年より10～13日も早く梅雨明けしたとか・・・、

6月下旬の気候は、日本列島が高気圧に覆われ太平洋側を中心に厳しい暑さが続いています。

連日の暑さの影響で、ダム湖の水温が上がり、プランクトンの異常発生などしなければよいのだが・・・、とダム管理所職員も、水質の状況を気にかけています。

また、健康面では、熱中症に罹らないよう気を付けたいものです。

先月の26日(日)に、私が住んでいる大阪府枚方市の剣道大会に参加しました。20年ぶりの試合結果は、学生の方や高段位の先生と対戦しましたが、アツと言う間に負けてしまいました。しかしながら、気持ちの充実した瞬間を久しぶり体験でき、自分の未熟さも痛感しました。

スポーツを通して、暑さに負けない体力づくりと生活環境の改善を心掛けたい今日この頃です。

(利水者サービス課 ちょう長)

# イベント情報

年間を通じて水の使用量が多く、水について関心が高まる8月1日を「水の日」、その週を「水の週間」として、日本全国でイベントが開催されます。

今年も、関西管内の各地で、それぞれの機関が開催する“水の週間”行事やその他イベントが予定されています。

行事名	開催時期	開催場所	主催	概要
夏を楽しむサマーリース	7月10日(日)	奈良県奈良市北野山町東山公民館 (布目ダム湖畔)	東山公民館	リース作り
B&G ボート&カヌーであそぼう	7月17日(日)	奈良県奈良市北野山町東山公民館 (布目ダム湖畔)	東山公民館	ボート・カヌー体験
青山夏祭り	7月17日(日)	三重県伊賀市青山支所	青山夏まつり実行委員会	展示、バザー、盆踊り、花火大会等
奈良県山の日・川の日施設見学会	7月18日(月)	奈良県宇陀市 (室生ダム)	奈良県、木津川ダム総合管理所	ダム施設見学及び桜井浄水場見学
施設見学会	7月20日(水)～ 8月30日(火) <small>※火・木は午前中のみ</small>	三重県名張市 (青蓮寺ダム)	青蓮寺ダム管理所	ダム施設見学
ダム見学会	7月24日(日)	奈良市北野山町 (布目ダム)	布目ダム水源地域ビジョン協議会	ダム施設見学、水生昆虫観察、木工クラフト
施設見学会	7月31日(日)	三重県名張市 (比奈知ダム)	比奈知ダム管理所	ダム施設見学
猪名川を流木ペインティング大会	7月31日(日)	兵庫県川西市 知明湖キャンプ場	一庫ダム水源地域ビジョン協議会	知明湖に流入した流木を使った作品作りと会場周辺のごみ拾い
奈良県水の週間施設見学会	8月3日(水)	奈良県宇陀市 (室生ダム) 奈良県奈良市 (布目ダム)	奈良県	ダム施設見学
桐ヶ丘まつり	8月6日(土)	三重県伊賀市桐ヶ丘地区	桐ヶ丘地区住民自治協議会	露店、パネル展示等
河川環境フェスティバル	8月6日(土)	三重県伊賀市阿保木津川河川敷	河川環境フェスティバル実行委員会	環境パネル展示、魚つかみ等
天若湖アートプロジェクト	8月6日(土) 7日(日)	京都府南丹市 (日吉ダム)	天若湖アートプロジェクト実行委員会	ダム湖面に浮かぶ芸術
市民夏の賑わい	8月21日(日)	三重県伊賀市役所	市民夏の賑わいフェスタ実行委員会	パネル展示、露店、盆踊り、花火大会
夏でもひーんやり「一庫ダム内部見学&説明会	8月27日(土) 28日(日)	兵庫県川西市 (一庫ダム)	能勢電鉄株式会社・一庫ダム管理所	ウォーキング、ダム施設見学

[水レター「びわ湖・よど川」に対して、ご要望・ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。\(耳寄りな情報もお待ちしております。\)](#)

mailto: [w-kansai@msg.biglobe.ne.jp](mailto:w-kansai@msg.biglobe.ne.jp)